

坂祝町子どもの読書活動推進スローガン

「本開き 無限の世界へ旅しよう！」

サブスローガン ~おやすみ前は絵本のじかん~

Open Book

第23号 令和3年12月

—編集・発行—

子どもの読書活動実行委員会

『Open Book』とは

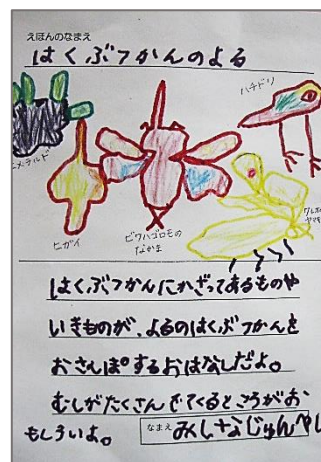
坂祝町の読書に関わる団体の代表と教育委員会事務局で構成されている、子どもの読書活動実行委員会が上記のスローガンのもと『読書の町 さかほぎ』をめざして活動している内容や、本に関する情報を発信する紙面です。



坂祝幼稚園よみきかせ講座

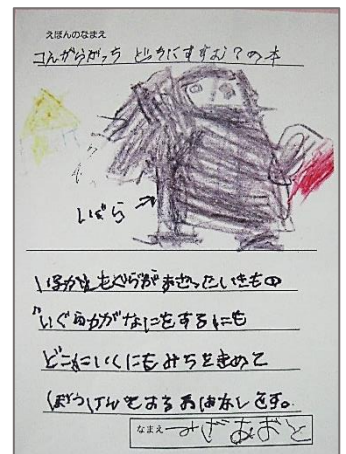
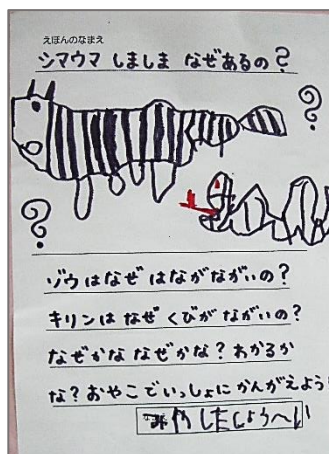
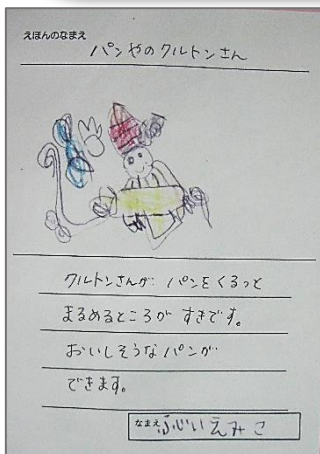


実行委員会では毎年、坂祝幼稚園を会場として「よみきかせ講座」を開催し講演やワークショップを行ってきました。新型コロナウイルス感染症の感染防止の為、昨年度より『紙面ワークショップ』として幼稚園保護者の皆様にご協力をいただき、講座の開催を続けています。今年度は“お友だちに読んでほしい絵本・おすすめの絵本”を『えほんゆうびん』として書いてもらいました。夏休みに親子で協力して仕上げてくれたはがきには、どれもステキな絵と心温まる言葉が添えられています。年長組の皆さんが書いたはがきを中央公民館ロビーに12月末まで掲示しています。ぜひご覧ください。



幼稚園では、届いたはがきに「〇〇ちゃんからだ！」と喜んだり紹介された絵本を借りたりした子がいたそうです。

一緒に取り組んでいたいただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。



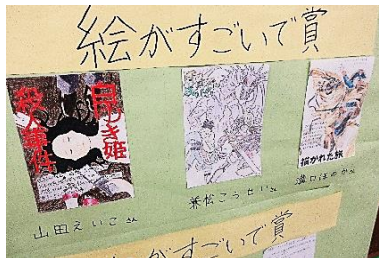
坂祝中学校図書委員会が中心となり開催しました
中学校でも！「読書郵便」「読み聞かせ」



読書郵便 では、

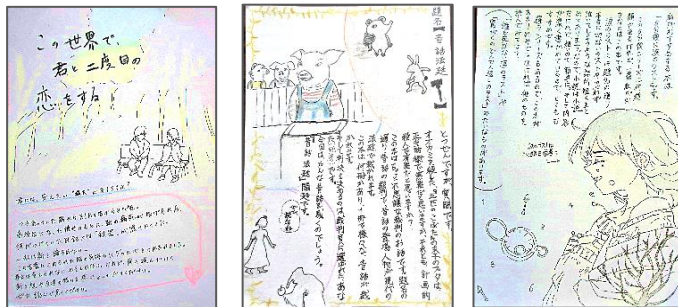
全校生徒を対象に「読んでもらいたいおすすめの本」をテーマに行いました。ひとりで2枚以上書く生徒も多く、どれも力作ばかりが集まりました。

小学校から続いている読書郵便を中学校でも久しぶりに行き、楽しんで取り組んでいる姿が見られました。



「最優秀賞」
 「学年別優秀作品」
 「絵がすごいで賞」
 「文がすごいで賞」
 「絵と文章がベリーマッチで賞」
 に分けて委員会で表彰しました。

最優秀賞

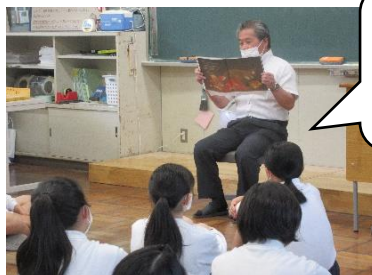


- この世界で君と二度目の恋をする 望月くらげ/KADOKAWA
- 昔話法廷 NHKEテレ/金の星社
- 5分後に涙のラスト エプリスタ/河出書房新社

読み聞かせ では、

先生・図書委員が各クラスで数回行いました。初めての試みに図書委員はドキドキでしたが「とても楽しかった」「またやりたい」との声が聞こえました。

また、普段聞くことのない図書委員や先生のよみきかせを熱心に耳を傾けて聞く様子が見られ、とても良い時間を過ごすことができました。



校長・教頭先生も参加してくださいました。

図書委員もクラスメイトを前にがんばりました！



坂中「よみきかせ本」リスト（一部）

- それしかないわけないでしょう ヨシタケシンスケ/白泉社
- くまさんアイス とりごえまり/アリス館
- わすれられないおくりもの スーザン・バーレイ/評論社
- 生きる 谷川俊太郎/福音館書店
- いるのいないの？ 京極夏彦/岩崎書店
- モチモチの木 斎藤隆介/岩崎書店
- かぜのでんわ いもとようこ/金の星社
- はらべこあおむし エリック・カール/偕成社

**小学校でも！
 「読書ゆうびん」**

小学校では、平成16年(2004年)にはすでに読書ゆうびんを行っています。いつから始まったのかは不明ですが、長年脈々と受け継がれてきた伝統的な図書館行事です。

今年度も11月のよみよみ週間に行いました。毎年先生方を巻き込んで、はがきのやり取りが行われています。優秀賞は廊下に貼りだされ、はがきを見て本を借りていく人が多数います。

右のはがきは昨年度の優秀賞作品です。



児童の作品



先生の作品

